



KSR用12×2.5 12×2.75 アルミホイールキット

取扱説明書

商品番号	ブラック	シルバー
12×2.5 (前)	06-09-0201	06-09-0204
12×2.75 (後)	06-09-0202	06-09-0205
前後セット	06-09-0203	06-09-0206
適応車種およびフレーム番号		
KSR-110	:KL110A-000001~	
KSR-1	:MX050B-000001~	
KSR-2	:MX080B-000001~	

- ・この度は、弊社商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
 - ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。
- イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

～特徴～

KSRの純正ハブにそのままボルトオン出来るアルミホイールキットです。
 純正ハブをそのまま利用出来る為、ブレーキ周りやスプロケット等は変更する必要はありません。
 フロント用に12×2.5、リア用には純正よりワンサイズ太めの12×2.75のリムサイズを設定しました。
 肉抜き加工は全てマシニングセンタにより切削加工されていますので、シャープな加工断面と、加工ずれ等の無い高精度な合わせ面を実現しています。
 合わせタイプのホイールなので、タイヤの装着もハンドツールで行う事が出来、取り扱いが容易です。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により、事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
 当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
 当製品は、上記適応車種の車両専用用品です。他の車両には取り付け出来ませんのでご注意下さい。
 必ずタイヤビード部に植物性石鹼水を塗布し、組み付けて下さい。ビード部には、グリースや潤滑剤は一切使用しないで下さい。
 フロント用ホイールサイズは、12×2.50です。推奨タイヤサイズは、100/90-12です。
 リア用ホイールサイズは、12×2.75です。推奨タイヤサイズは、110/90-12です。
 組み付け作業や走行時のアクシデント等により変形したホイールは、事故の原因になるので、必ず交換して下さい。
 ホイールの向きは、エアバルブの付いている側のホイールが、車両の進行方向左側になるよう取り付けして下さい。
 当製品は、一般舗装路を走行することを前提に製作されていますので、悪路・オフロード走行等は絶対に行わないで下さい。

⚠ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

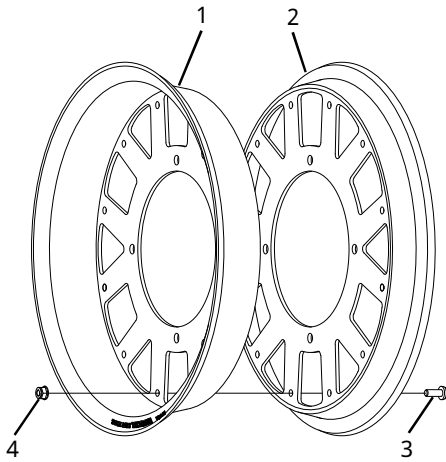
- ・取り付け作業は、平坦な場所でメンテナンススタンド等を使用し車両を安定させて確実に行って下さい。
- ・このホイールは、チューブ専用ホイールです。必ずタイヤサイズに適応したタイヤチューブを使用して下さい。
- ・空気圧は必要以上に高めしないで下さい。[最大 175 kpa (1.75 kgf/cm²)]
- ・弊社にて、KSR110で装着確認の取れているタイヤ/タイヤチューブは、
 フロント: DUNLOP TT91 100/90-12 / DUNLOP 3.00*80/100*100/80 12TR4
 リア: DUNLOP TT91 110/90-12 (120/80 12) / DUNLOP 4.00:4.50 12 TR87Sです。
 (リアには、120/80-12サイズのタイヤもホイールに組み付けること自体は可能ですが、車両の個体差によりドライブチェーンとタイヤサイドが干渉する場合があります。)

⚠ 警告 この表示を無視した取り扱いをすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、安全に十分注意し、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みがないかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。(部品の脱落の原因となります。)
- ・変形したホイールは、絶対に使用しないで下さい。重大な事故の原因となります。
- ・走行前には、必ず各部の取り付け状態や、空気圧を点検して下さい。又、走行中異常が発生したと思われる場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、異常箇所の点検を行ってください。
- ・タイヤの表示サイズが同一であっても、メーカーやタイヤ銘柄により、実サイズに公差及び個体差があります。ワイドタイヤ装着の際は、タイヤと車体の干渉等が無いか十分に確認した上で、ご使用下さい。(干渉によりタイヤのバースト等の恐れがあり、不慮の事故の原因となります。)
- ・製品梱包のビニール袋は、幼児の手の届かない所に保管するか、廃棄処分して下さい。(幼児がかぶったりすると、窒息の恐れがあります。)
- ・当製品は、一般舗装路を走行することを前提に製作されていますので、悪路・オフロード走行等は絶対に行わないで下さい。(ホイールを破損する恐れがあり、重大な事故の原因となります。)

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品および価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
 クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は、交換させて頂きます。ただし交換工賃等の一切の費用は対象となりません。正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。
 なお、レースや悪路走行等でご使用の場合は、いかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
 この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

～ 商 品 内 容 ～



06-09-0203・06 09 0206 前後セット

06-09-0201・06 09 0204
 12×2.5 アルミホイール

番号	部 品 名	数量
1	12×2.5" L.ホイール(エアバルブ穴有り)	1
2	12×2.5" R.ホイール	1
3	フランジソケットキャップスクリュー 6×16	12
4	フランジUナット	12

06-09-0202・06 09 0205
 12×2.75 アルミホイール

番号	部 品 名	数量
1	12×2.75" L.ホイール(エアバルブ穴有り)	1
2	12×2.75" R.ホイール	1
3	フランジソケットキャップスクリュー 6×16	12
4	フランジUナット	12

～ 取 り 付 け 要 領 ～

作業の際は、水平で安全な場所で、必ずメンテナンススタンド等を用いて車両を水平に安定させてから、作業を行って下さい。

ホイールの組立て

△注意: タイヤとチューブの取り扱いの詳細につきましては、ご使用になるタイヤ及びチューブの取扱説明書や注意事項等を十分にご確認頂き、正しい取り扱いをして下さい。

1. 取り付けるタイヤとチューブを点検し、タイヤビード部に植物性石鹸水を塗布して下さい。
2. L.ホイール(エアバルブ穴がある方)に、タイヤをはめ込みます。この時、タイヤに回転方向指定がある場合や、軽点マーク(ペイントマーク)がある場合は、タイヤ組み付け方向及び位置を考慮した上ではめ込みます。
3. タイヤチューブをタイヤにねじれないように押し込み、エアバルブをL.ホイールのバルブ穴に通して、チューブの形状を整えます。
4. チューブが噛み込まれないように、少量の空気をチューブに入れてから、R.ホイールをはめ込みます。
5. 合わせたホイールの、[special parts TAKEGAWA]のレーザーマーキングの位置が表裏で同じ位置になる様にホイール位置を合わせ、組み付けて下さい。
6. ホイールの肉抜き加工面が左右で段差の無い位置になるように調整しながら、フランジソケットキャップスクリュー6×16及びフランジUナットを仮止めします。
7. フランジソケットキャップスクリュー6×16及びフランジUナット12本を、対角線上に均等に締め付けます。
締め付けトルク: 14 N・m (1.4 kgf・m)
8. タイヤ及びチューブの取扱説明書等を確認し、注意事項を遵守して、エアを装填します。
9. 指定空気圧にエアを調整し、エア漏れ等が無いかを確認します。

ホイールの取り付け

1. KSR純正ハブにホイールを取り付けます。この時、エアバルブが車両の進行方向左側に向くように取り付けして下さい。
2. 純正ハブとホイールを固定していたスクリューとナットを用いて対角線上に締め付けます。

△注意: 純正ホイールを固定する際に使用しているワッシャは取り外して、直接ナットを締め付けて下さい。

締め付けトルク: 23 N・m (2.3 kgf・m)

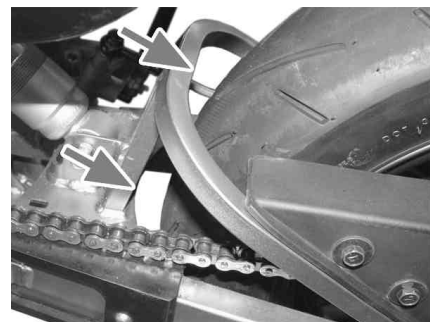
最終確認

1. 取り付けスクリューに緩みがないか、またタイヤの空気圧が適正か確認します。
2. タイヤを手で回転させて、タイヤと車体および、エアバルブとブレーキパーツとの干渉等の不具合が無いが、十分に確認してから走行するようにして下さい。

△注意

特にリアタイヤのサイズを純正タイヤから大きい物に変更した際に、スイングアームのブリッジ部分やスタビライザー部分(写真矢印部分)と干渉しやすいので、十分注意して下さい。

仮に、装着時に数mmのクリアランスが確保されていたとしても、走行してタイヤが遠心力を受けて変形する事により、高速回転中のみタイヤが干渉する場合がありますので、走行後にもタイヤ表面やスイングアームに干渉した跡が無いか確認して下さい。



3. 取り付け後も、取り付けスクリューに緩みがないか、またタイヤの空気圧が適正か定期的に確認を行って下さい。

株式会社 **SPECIAL PARTS** 武川

〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721 25 1357
 FAX 0721-24-5059
 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
 URL <http://www.takegawa.co.jp>